

「三洋貿易サポート・プラットフォーム（SSP）」を始動 ～三洋貿易グループ共通基盤を強化し、持続的な企業価値の向上をめざす～

三洋貿易株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：新谷正伸、以下「三洋貿易」）は、グループ各社に対する本社機能の一元的な支援体制として、三洋貿易サポート・プラットフォーム（Sanyo Trading Group Support Platform、以下：SSP）を開始しました。

三洋貿易では、事業領域の拡大およびグループ会社数の増加に伴い、各社における管理・運営機能の高度化と効率化が重要な経営課題となっています。こうした背景を踏まえ、本社が有する専門知識・ノウハウを集約し、グループ全体で共有・活用する仕組みとして、SSP を立ち上げました。SSP はグループ各社が本来の事業活動により専念できる環境を整備するとともに、ガバナンス強化と業務品質の平準化を目的としています。

三洋貿易サポート・プラットフォーム（SSP）の概要

以下の本社機能を横断的に提供するグループ共通基盤です。

- 管理・間接業務に関する支援
- 制度・ルール・業務プロセスの標準化
- 専門性を要する業務の集約および助言
- グループ横断での情報共有・課題解決支援

これらの施策により、グループ全体としての業務効率向上、コスト最適化、リスク低減を図ります。SSP はグループ会社の自主性や意思決定のスピードを損なわず各社の判断を尊重しながら、必要な支援を、必要な範囲で、確実に提供することを基本的な考え方としています。この仕組みは、現在のグループ規模にとどまらず、将来、グループ会社がさらに増加した場合においても、安定して機能することを前提に設計されています。

また、新たに三洋貿易グループに加わる会社にとっても、安心して事業運営に集中できる共通の基盤となります。本社とグループ会社、国内と海外といった区分を超え、互いの役割を尊重し、支え合いながら、グループ全体として最適な成長を実現していく。SSP は、その一体的な経営を下支えする存在です。

三洋貿易グループは、今後も持続的な成長を目指しています。その原動力は、各社の現場で判断し、行動する人材です。SSP は、人が安心して力を発揮できる環境を整えることで、グループ全体の中長期的な価値向上に貢献してまいります。

｜三洋貿易について

1947 年設立。ファインケミカル、インダストリアル・プロダクツ、サステナビリティ、ライフサイエンスの 4 分野で市場ニーズの高い製品とサービスの輸出入および販売を手掛けるニッチトップ専門商社です。「Quest for Next = よりよい未来（最適解）を探究する」をスローガンに、高付加価値商品と技術サービスの提供を通じて、世の中の課題解決に貢献し、人と地球の笑顔をつくることを目指します。

コーポレートサイト：<https://www.sanyo-trading.co.jp/>

【本ニュースリリースのお問い合わせ先】

三洋貿易株式会社 経営企画部 広報・IR グループ

Tel: 03-3518-1208 E-mail: PublicRelations@sanyo-trading.co.jp

【本取り組みについてのお問い合わせ先】

三洋貿易株式会社 連結経営推進室

Tel: 03-3518-1111